

076750-000-2

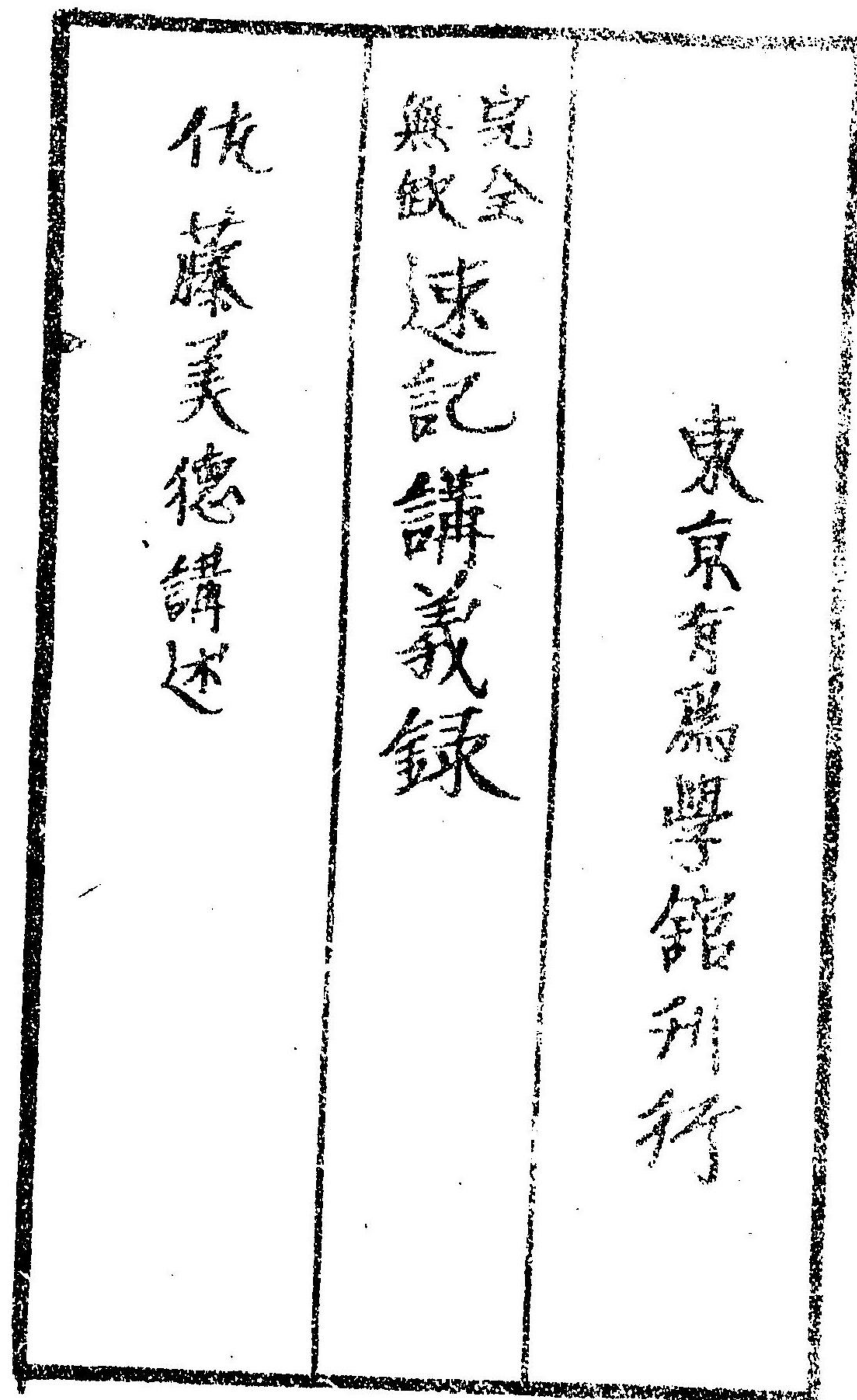
特43-319

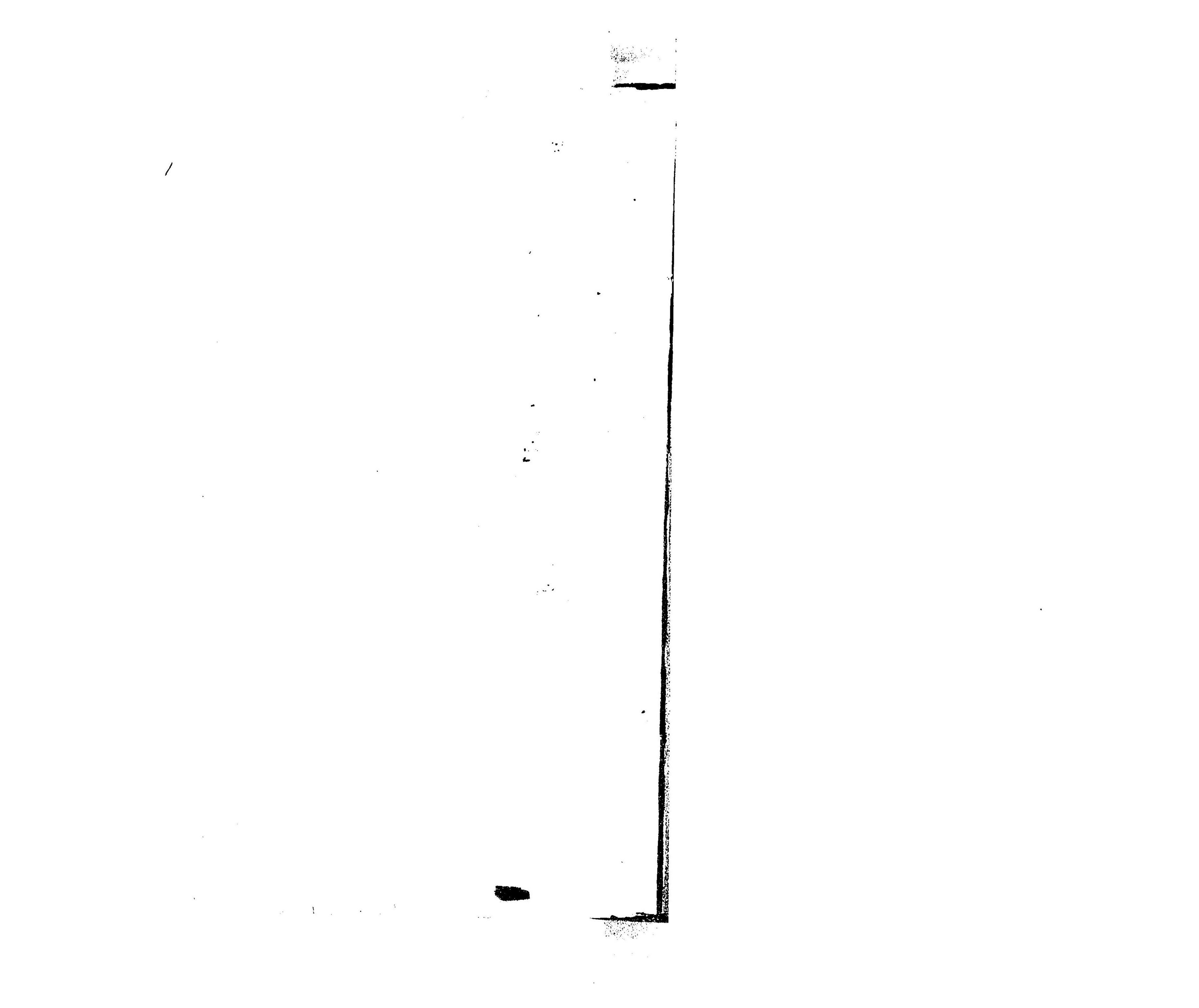
速記講義錄

佐藤 美德 / 述

M24.7

DAB-0106



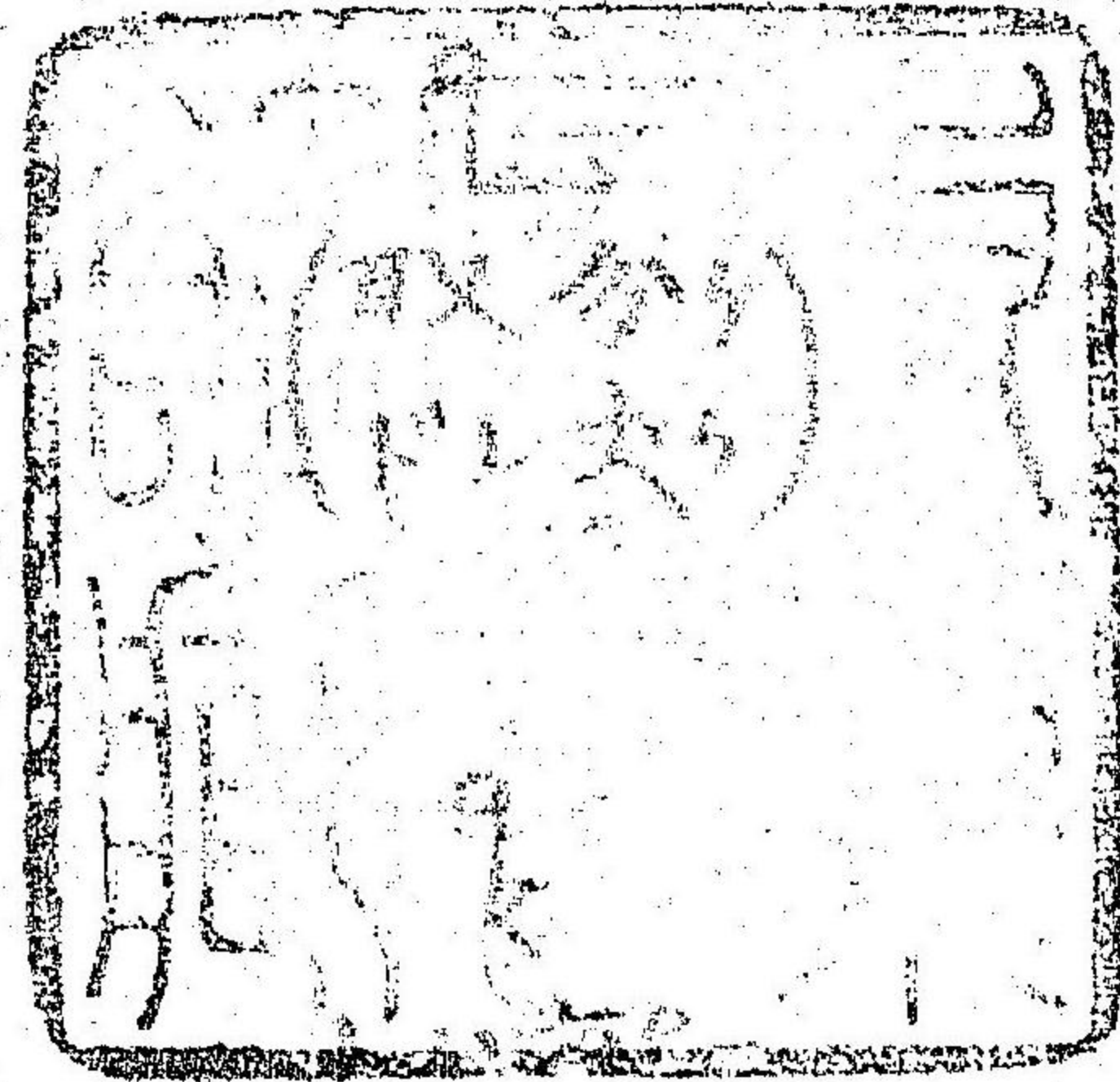


欠

MISSING

特43

319



Handwritten notes and symbols, including a small arrow pointing down and some illegible characters.

Handwritten notes and symbols, including a circular stamp impression with a central emblem and some illegible characters.

(20)

箱裏

内閣
内閣
執行

執行

旅心

旅行
旅行
名旅行

旅行
旅行
旅行

旅行

旅行
旅行
旅行

旅行

旅行

何年

旅行

(21)

旅行
旅行

旅行

旅行
旅行

旅行

旅行

旅行
旅行

旅行
旅行

旅行
旅行

旅行

旅行

旅行

(22)

被^レ告^ル人

再^レ死^ス

怒^ルマ

度^ニ

減^ルガ^ルル

下^レキ^ナリ

仄^カニ

カ^ルマ^シ
有^ル聯^繪

施^スマ

(20)

益^々

マ^レバ

誠^ニ

俊^ガル
際^ガル

稀^ナリ
交^ハリ

正^シク

自^カラ

間^違

迄^ニハ

(24)

空以

(毛ナリ)
(素ヨリ)

目的
目撃

無責任

毛ニハ

毛故

約束

(求ルル)
(用井儿)

明後日

矢鱈

(25)

宜以

喜行

限以ナリ

喜也

衣中

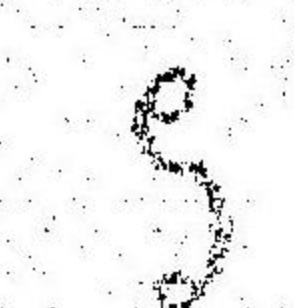


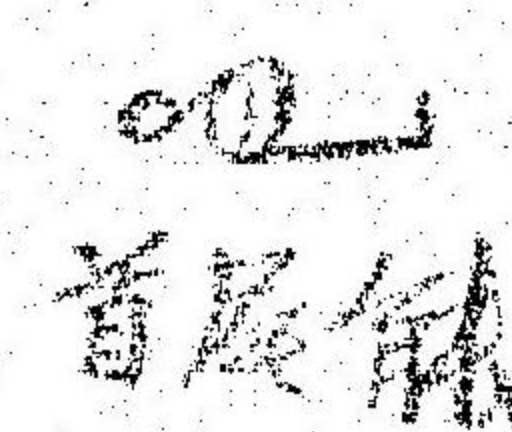
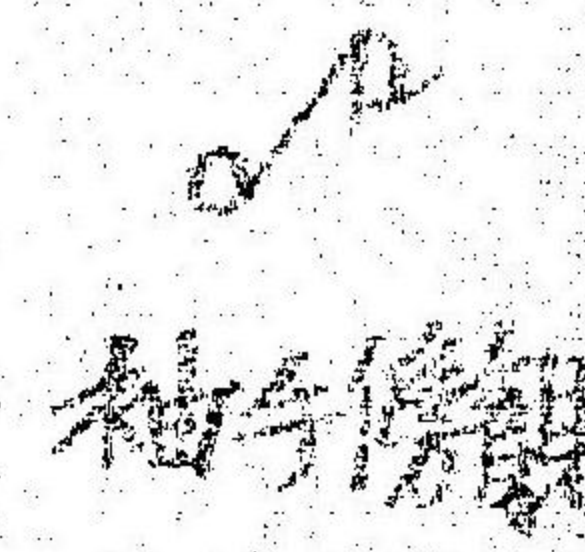
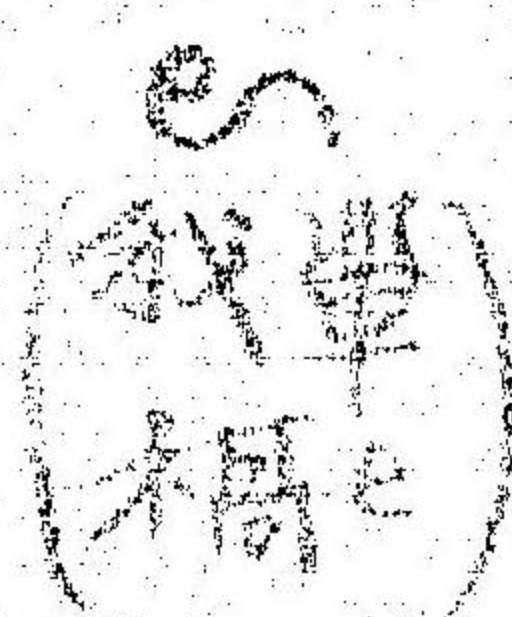
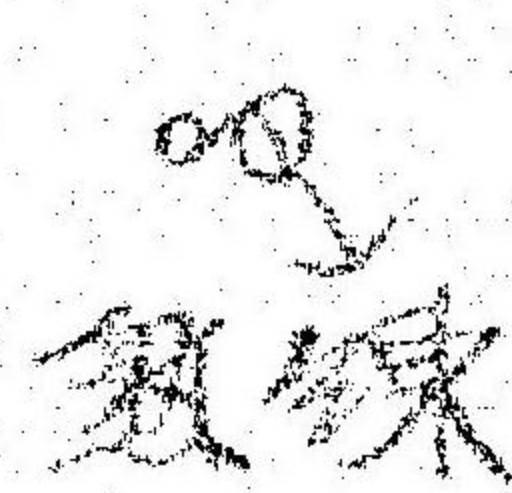
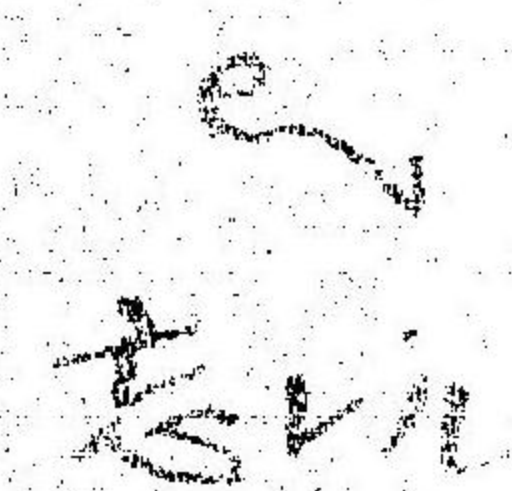
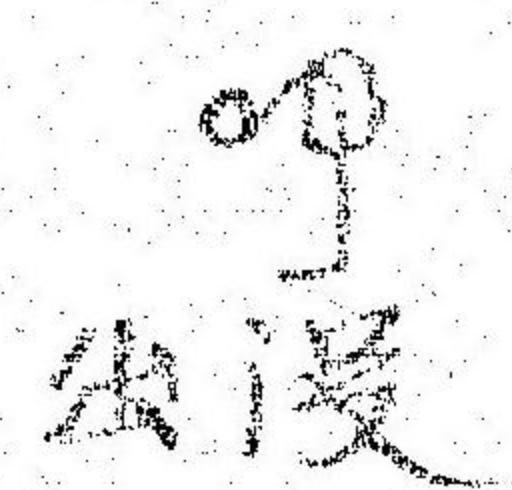

陸續

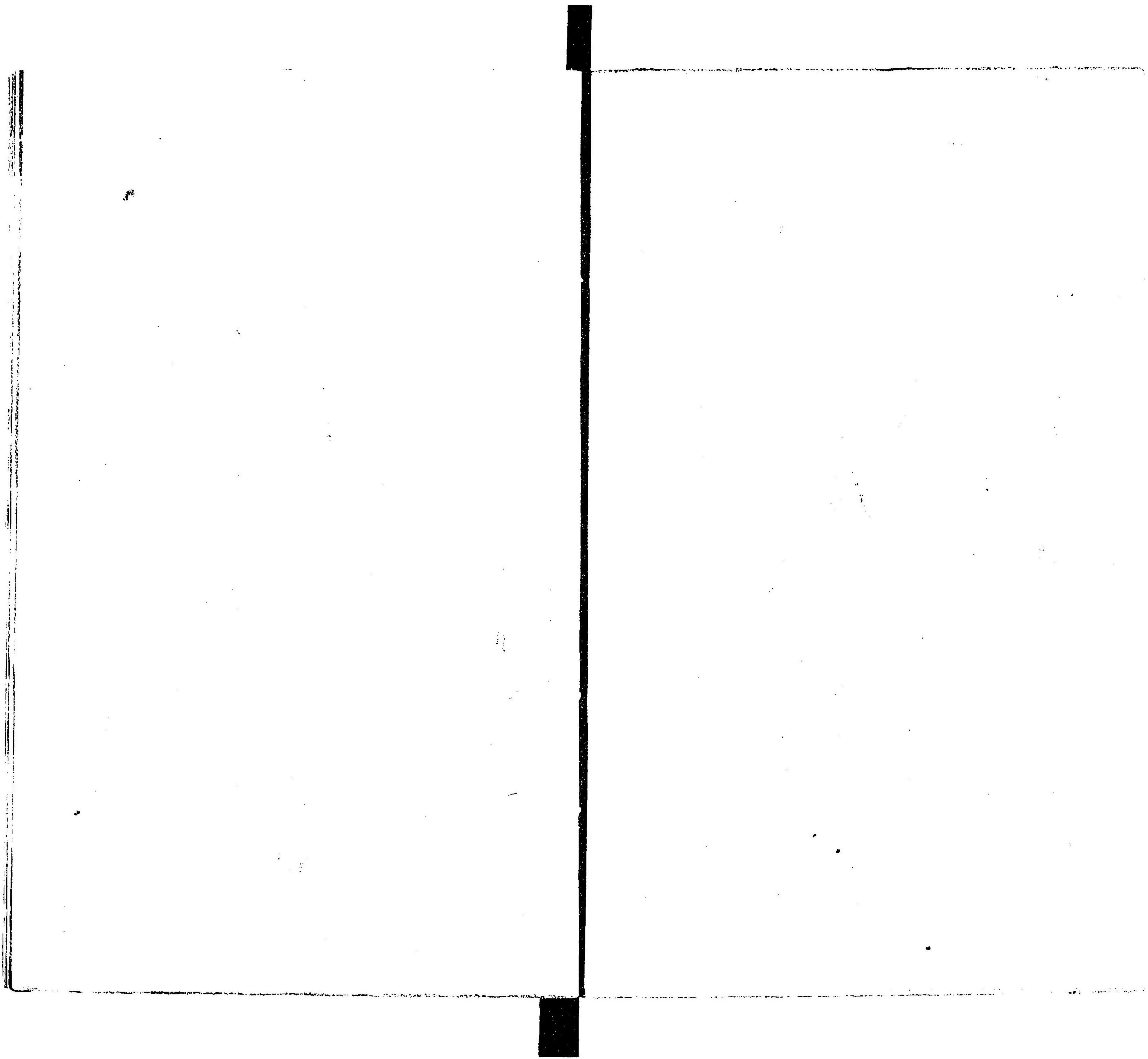
宜以

要ルル

等子、造爲す、夫ハキモノニ派ラズ、若シ之
 エ、ヲ得、下シ、敗リ、ト、雖、修、學、中、ハ、次、シ、テ
 感、ス、ル、一、ア、レ、バ、直、ニ、領、定、ニ、極、リ、テ、造、出
 ニ、シ、テ、且、ツ、學、者、ト、雖、其、數、字、ノ、不、足、ヲ
 四、字、者、畫、ノ、等、子、前、學、ノ、如、キ、容、易、ナ、ル、五、ノ

王
 四復

 軸		 軸
 (我園)	 首長軸	 軸
 (我學)	 數練	
 志	 出漫	 直接



是等ノ在ハ實地ニ於テ決シテ差支ハナキモ
 〇ヲ同字ニ用キ以テ者畫セシモノアリ也
 或ハトトプ及ビピ又ハゴヲ同字ニ又タパト
 バ自取同符号ニ故着スルモノナリ也時ニ
 ハ則チ熟字ノ首尾相同シキヲ以テ者畫スレ
 以上ニ籙譯ヲ能シタルモノ是レナリ是等
 アリ個ハ他ニアラズ一ノ者畫符号ニシテ二様

出スルト勿レ而シテ終リニ言シ置クハキモノ
 警誠ニ學生徒諸氏ヨシ。有畫符号ノ邊
 是等ニ造出應用スル度記者ノ位ナリトス
 ルハ敢テ過キタリト云フカラズ否ナクモ
 此等号ノ造出シテ以テ速記場程ニ活用ス
 國會ノ諸君甚多シ如斯時ニ際シテハ
 之類ニ傾心留意スルノ今日ニ至リタルハ後ヲ

明ヲカニ

ハバ

(難有刺)

豫以

五字者畫等號

ニシテ別ニ六クシキ如クシテ下ニ之レチ學ク心
者畫等号ノ及對法ヲ以テ指成シタルモノ
法ヲ講述セン夫レ五字者畫等号トハ四字

ルヲ以テ是レヨリ一進ニシテ五字者畫等號

前ニ屬々四字者畫等号ノ一ヲ講明シ未タ

ハシ

機活用ヲ為スハ尤モ活用ノ得タルモノト云フ

ニ除去シタリ然レモ學者其場合ニ當タリテ臨

読ニ得ハズアリト雖モ需用文字ナキが故

ノチバ斯ク為セシナリ而シテ以テ辭訣外ニモ

g
(誤マシテ
改メテ
進ズル)

o
(軌ハガル
講ル)

o
(後ラニ
一概ニ)

o
(或人ハ
或者ハ)

g
一目目

o
飽ラズ

o
(幾度モ
苟クモ
イツダニ)

o
潔ク

o
アテニ

g
本々者ナリ

g
イザナク

o
委ナク

o
推ルニ

o
思召

o
思ハ

o
思ハ

o
生レツキ

o
自カク

o
思ヒ先

o
(行ハル
及バガル)

o
於テヤ

面白

畏^レリ

(快^クシ^ク)
(悉^ク)

カモ^レヌ

志^シザ^レシ

顔^ニル

斯^クス^レバ^カ
カモ^レヌ

以^テ同

拘^ルズ

(試^シニ^シ)
(之^レ以^テ)
(故^クニ^シ)

是^レ因^リテ

表^ス友^ハ

異^ナラズ

美^シク^リ

(シ^テ見^レバ)
(シ^テケ^レバ)
(知^ラザ^レバ)

去^リテ

市^ノ制^ニ同^シ

ザ^レニ^シテ

(幸^ニニ^シ)
(サ^レニ^シ)

退^ク行^ク

信カナリ

速カニ

千美万別

照カヒ

須カク

セラレシ

(スル名ハ
スル人ハ)

切斷 腕

夫レ故ニ

其時ハ

代議政俸

重ナラス

是レ決

代議政治

奉ツル

堪エザケンヤ

タラヌバ

大同小異

遠イナイ

2(50)

⌋
帝國議會

⌋
時トシ

⌋
評カ

⌋
免カ能

⌋
仗ツル

⌋
取調バ

⌋
(取致ハズ)
(止マラズ)

⌋
何処迄モ

⌋
所ナリ

(51)

⌋
ナカレバ

⌋
ナシレバ

⌋
何故ニ

⌋
何ニ因テ


⌋
(何ナレバ)
(ナシレバ)
(ナラレバ)


⌋
ナル者ガ

⌋
願フハ


⌋
ナル者ハ


⌋
ナキ者ナリ



引込


船引



引鏡



船引



引鏡



船引


船引


船引


引込


引込

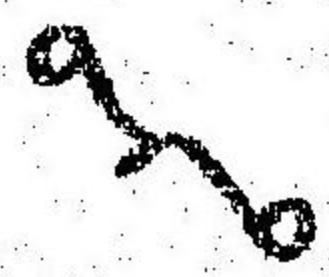

引込


引込



引込


引込


引込


引込


引込


引込

(14)

の

毛けレバ

の

買レカハ

の

買レタ

の

優勝劣敗

の

代議

の

此レ得ズ

の

要ズレテ

(15)

了

完全無欲

の

拍子

の

衆議院議

の

重且大

テ以テ了リタレハ是ヨリ六字者畫符字法
五字者畫符流法ハ前ニ屢々掲載シタル所

猶ハ一層進ニテ六筆者畫符ノ法ヲ用キ之
 ノ字ヲ以テ書スルハ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ
 單符ヲ以テ書スルハ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ
 字ニ綴ルハ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ
 是レハ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ
 字ハ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ(フ)ノ
 今茲ニ如斯ト云フ數字ヲ有畫スルノ方法

タハ右方ニ母具キタルモノナリ
 子ノ如キ小圈点ヲ付シ以テ圈ノ付シ目ヲ下タ又
 ヲ接続シ加フルニ是筆ニタル如クニ四字者畫符
 ノ者畫セシモノヤト云フニ先ツ最音尾ノ二符號
 モノナリ而シテ其構成法ハ如何ナル親定ニ依リ
 字ヲ以テ書スルハキモノヲ有畫シテ一文字ト為シタル
 ヲ講述スルニ倍六字者畫符ノトハ單符六

六字者畫符号

の
相替り

の
流し

の
流し

の
ア儿が如し

の
(如何にカハ
あハケレバ)

の
着ル

以下以法ニテ者畫シタル数多ノ符号ヲ記載ス
態ヲ邊出スルモノナリ

シ加フニ小圓点ヲ付シテ之ヲ貫クハ上ノ形

シテ六字者畫法ノ規定ニ依リ加トクヲ接續

カヲ以テ格マシ最良クヲ以テ終リタレバ是

ノ如クニナルモノナリヤト問ハバ以テ越字ハ最善

レヲ者畫タルハ(一)トナリ何故ニ上

(60)

恨ハ (擴マシル) 行ハル 愚ノ外

羨シ 林シテハ

急リナク 如斯

覺末ナク 愚トヨク 辱ナク

(61)




必ラズニ 御承知ノ通




如斯 是ノ境ニバ 之ノ則チ

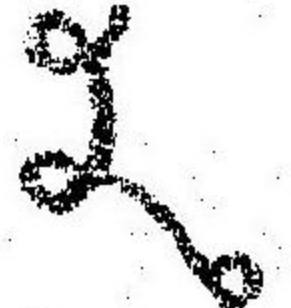
能ハレテ


君生独裁 (之レトモニ) (之レカモニ) 遊リテ


(62)

 ガルダカラズ	 取ラザレバ	 権限有
---	---	--


 取ナカラズヤ	 知ルダカラズ (ズルモナリ) (取ラザレバナリ)	
--	---	--



 知ルダナリ


 候ナカラ

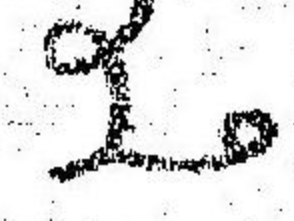

 セヤルダナリ


(63)


 セラルナ



 堪ハルナリ



 政党内閣


 ヲルガオナリ


 セラシバカラズ


 ナカラナリ


 (セシモナリ)
 (セシモナリ)


 (取ラザレバナリ)
 (堪ハルナリ)


 ナカラナリ

(60)

ㄱ
(+キ-アラス)
(+ク-ハアラス)

ㄴ
ㄹ
ㄺ
ㄻ
ㄼ
ㄽ
ㄾ
ㄿ
ㅀ
ㅁ
ㅂ
ㅃ
ㅄ
ㅅ
ㅆ
ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

(61)

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ


ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ

ㅈ
ㅉ
ㅊ
ㅋ
ㅌ
ㅍ
ㅑ
ㅒ
ㅓ
ㅔ
ㅕ
ㅖ
ㅗ
ㅛ
ㅜ
ㅠ
ㅡ
ㅣ


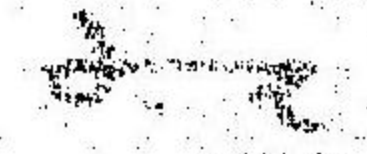


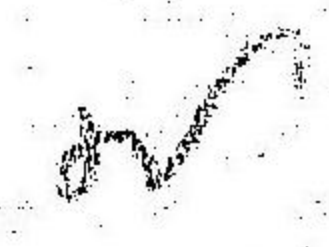



(66)

スル程ノイナケレバ直々至下ニ該符ヲヲ擧示
 反對法ヲ用井タルモノニシテ別ニ説明ヲ要
 号ヲ講定センニ個ハ六字者畫符ヲ法ノ
 字ヲ終リタルヲ以テ是レヨリ七字者畫符
 以上列擧シタル所ニテ六字者畫符ヲ


 生ルル也

(67)

七字者畫符號

	
係ハガレトナリ	眞ノハ
	
ハガレトナリ	之ノ標
	
至ルヲナリ	之ノ標
	
托籠ニス	加シテナリ

フ

取小和シテ

フ

ナカレバカラス

フ

満ちて

フ

以テトケズ

フ

ニモ向ハラス

フ

利害得失

フ

取小直ナシ

フ

一合ナラス

フ

ナカレバカラス

フ

飲小直ナシ

フ

按ムニ足ラス

フ

照小直ナシ

フ

去ハザレバカラス

フ

照ラバ則チ

フ

試ニ思ヒ

フ

知ラザレバカラス

フ

此事ニ就テ

フ

棄テバカラス

八字者畫筆流

↓

振カレバカラス

↖

免カレザレリ

↖

無ルバカラガル

Ⓚ

衆議院議決要法

↖

為サバカラス

Ⓚ

衆議院議決候補者

↓

場合ハ

↖

未タ必ラスレモ

↖

學バカレバカラス

↖

南極ニ至レバ

九字者盡有衆

↖

以時ニ當リテ

↓

熱ラハ推ルニ

(160)

十字者畫等號

如何^ニ此^ノ部^ニ 如何^ニ此^ノ部^ニ

演^シ茲^ニ至^ルハ 施^スル^ニヤ^ラズ

如^ク此^ノ部^ニ 論^シ茲^ニ至^ルハ

公^明正^大に^シて^モ 我^等が^ハス^レバ

(160)

外國條約改正

十一字者畫等號

授^ク法^ニ是^レヲ^シル^ニヤ^ラズ

是^レ因^テ是^レヲ^シテ^モ 觀^ルハ

知^ルニ^シテ^モ 知^ルニ^シテ^モ

爲^スル^ニヤ^ラズ

(68)

ハ是迄ノ符号トハ變リ更ラニ符号ヲ設
消法ニシテ而シテ此動詞及動詞打消法
次ニ講陳セント欲スルモノハ動詞及動詞打
分ナラシメヨ

シク致々汲々勉カシテ以テ其會得ヲ充
ル所ロニテ全ク其完結ヲ告ゲタリ學者宜
皆畫符號ハ前ニ屢々掲載シ且ツ講明シ

(67)

←

モトニハハザルバカラス

十二字者畫符號

↘

(信シテ疑ハ
ガル所)

↘

(カスナクシ
可ナランヤ)

↘

(モトニハハザ
ルバカラス)

フリス

フリス

フリス

フリス

動詞

箒獵トキアレ

拙々容易又々其精ヲ盡シタル教歟ナル
是レ實ニ簡易其極ニ達シ活用其術ヲ
キハナレ

應用ノ廣大ナルハ此等号ヨリ甚太シ
夫レ然リ而レテ其教極大ナルニモ拘ハラズ
且ツ甚々容易ナルモノナリ
レテ極メテ少数ニ極メテ簡易ニレテ修得上
ハ其基根トナルヘキモノハ唯々五ツノ等号ニ
全ク別物ニテ因縁ナレ而レテ此等號ノ數
教護シタルモノニレテ前修シタル等号トハ

(10) アリマシテカフト又タアリマシカ
カフト又タアリマシテカフトアリマシニ
去テアリマシニ(一)イハレシカ
カフトアリマシニカフト又タアリマシニ
詞ナルアリマシト云フアリマシニ(一)イハレシ
アリマシハ半水素ノ動詞ナリ故ニ現在ノ動
カフトアリマシハ水素アリマシカフトト云フ

アリマシテト云フアリマシハ半水素アリマシカフト
アリマシハ現在アリマシト云フアリマシハ過去
ヨリ其活用法ヲ講定センニアリマシト云フ
上ニカフトノ基根ナルアリマシヲ掲ケタレハ是レ

(11)




(71)


下ヲ得ヘシ次ニ諸例ヲ掲擧シテ以テ學者
 シテ以下之ニ準拠シテ種々ニ應用スル
 付シ以テ居リマスト讀ムカ如シ然リ而
 ヒマスト又々アリマスト云フ等号ニ(ノ)ヲ
 アリマスト云フ等号ニ(ハ)ヲ等シ以テ云
 等号ニ(一)ヲ付シ以テ御座リマスト又々
 等シ以テアリマスト云フ又々アリマスト云フ


(70)


又々アリマスト云フ等号ニ(一)ヲ付シ以テ
 マスト云フ等号ニ(ハ)ヲ付シ以テ
 (ノ)ヲ付シ以テアリマスト云フ又々アリ
 マスト云フ又々アリマスト云フ等号
 (ハ)ヲ付シ以テアリマスト云フ又々アリ
 マスト云フ又々アリマスト云フ等号
 (一)ヲ付シ以テアリマスト云フ又々アリ
 マスト云フ


ノ
諸
習
ヲ
レ
テ
明
ラ
カ
ナ
ラ
シ
ム
ル
ニ



アハラスカテ



アハテアハセウカテ


アハレタカテ



アハステラバ


アハレテカテ



アハレタテラバ



アハセウカテ



アハレテハ


アハセウテラバ

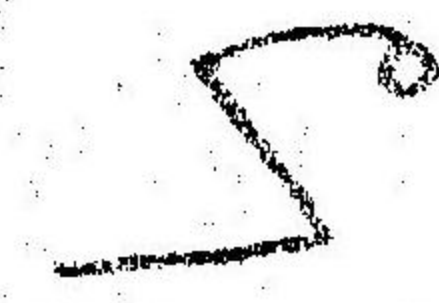

アハレテ



アハテアハセウテラバ


アハセウテ

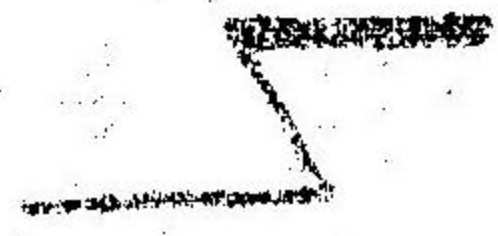

アハレテラバ


アハテアハセウテ


アハレテラバ


アハスカ

(78)



アハシタカ



アハシタカ



アハセツカ



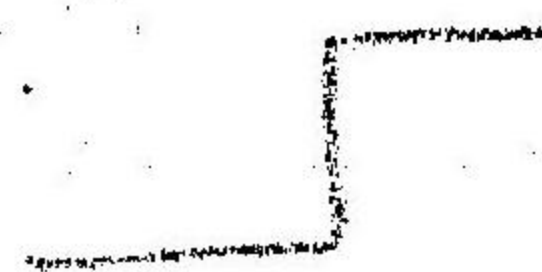
アハセツカ



アハシアハセツカ



アハシアハセツカ

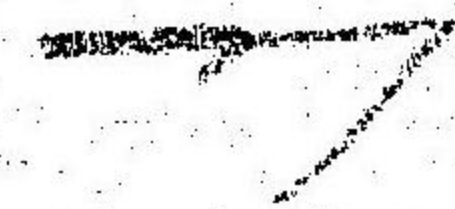


アハセツカ

(79)



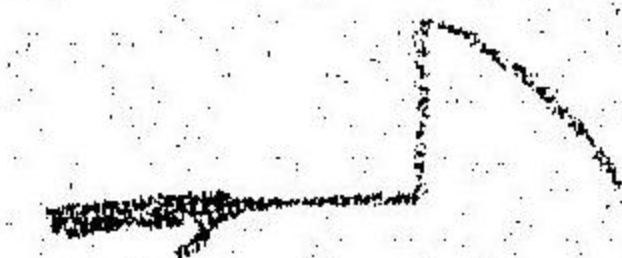
御座リマス



御座リマス



御座リマス



御座リマス



御座リマス



御座リマス





御座リマス





御座リマス

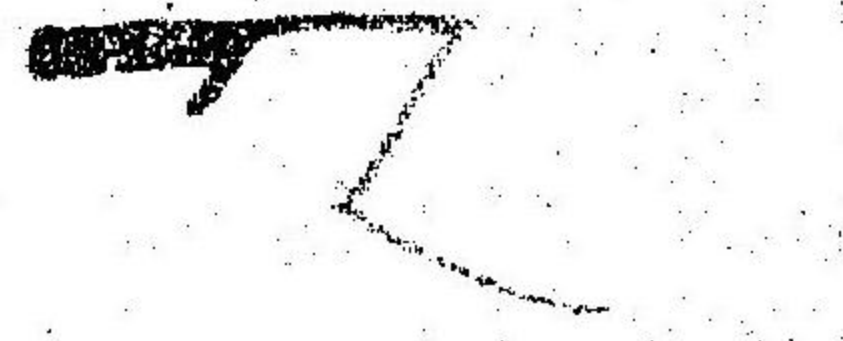

御座り也かた

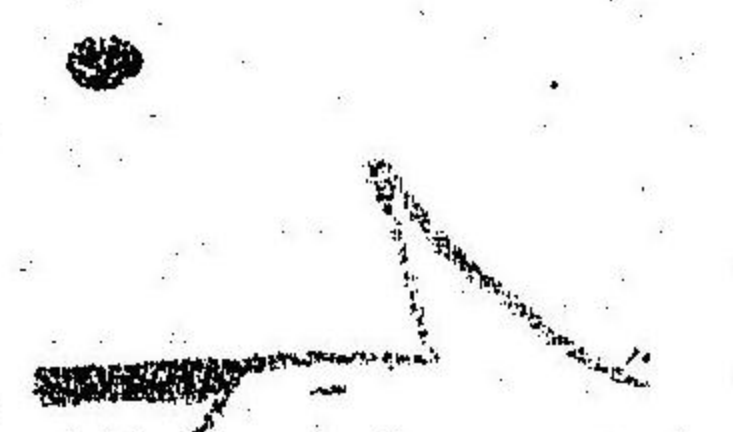

御座り也かた



御座り也かた

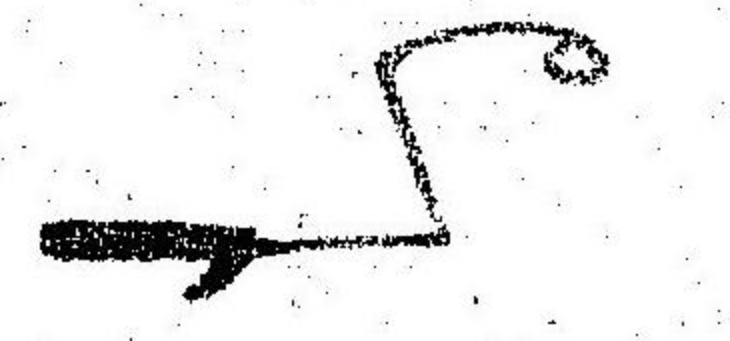

御座り也かた



御座り也かた



御座り也かた
(かた)



御座り也かた



御座り也かた



御座り也かた



かた



御座り也かた


かた

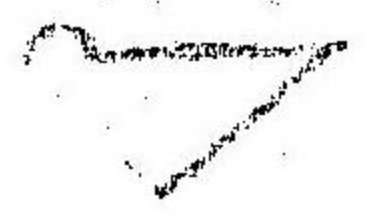

御座り也かた

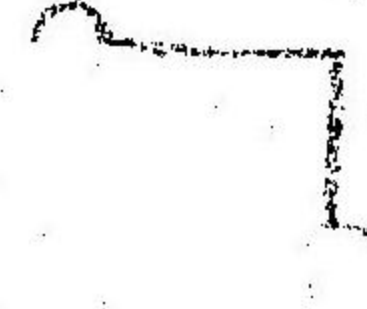

かた



御座り也かた
(かた)



かた


(78)



アヒラステアアヒラ

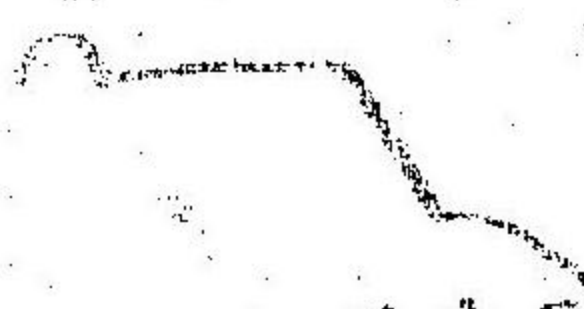

アヒラセウカ


アヒラスカ


アヒラステアアヒラ
カ

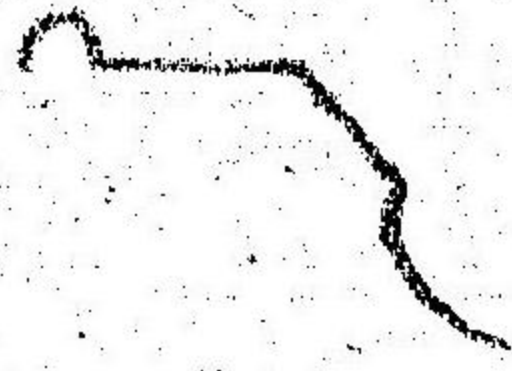

アヒラカ


アヒラステア

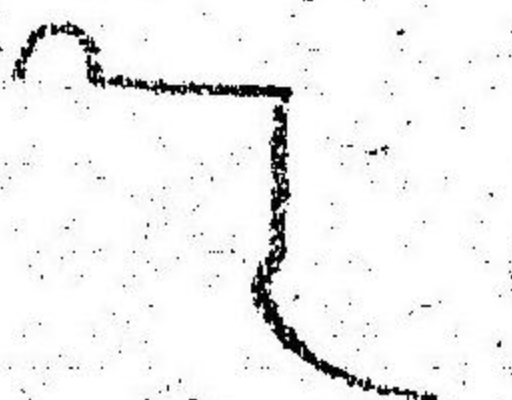

アヒラカ



アヒラステア


(79)

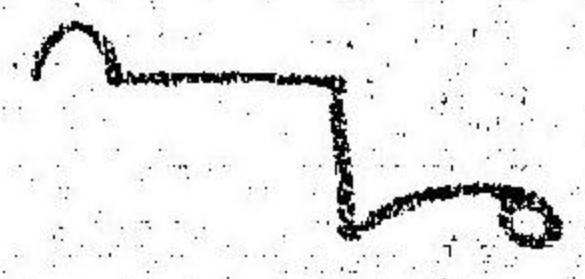

アヒラテ



アヒラカ

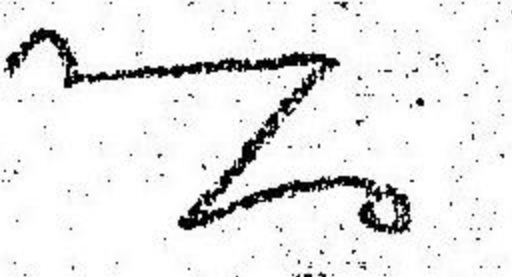

アヒラセウカ


アヒラテ


アヒラステアアヒラ
カ


アヒラカ


アヒラカ


アヒラステアアヒラ
カ

(76)



aezasu



aezasu



aezasu



aezasu



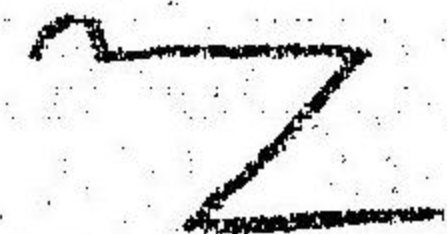
aezasu



aezasu



aezasu



aezasu

(87)



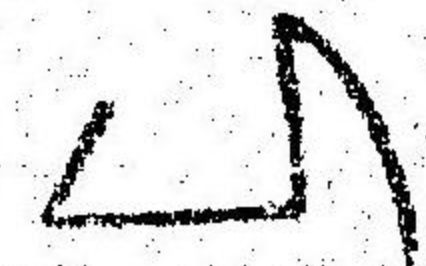
aezasu



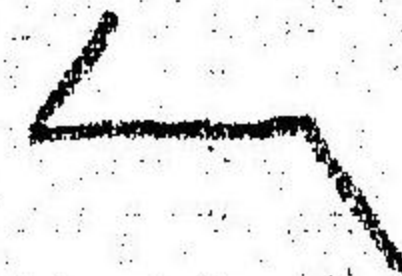
aezasu



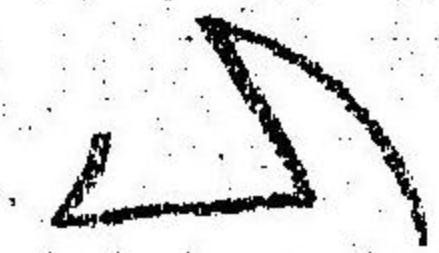
aezasu



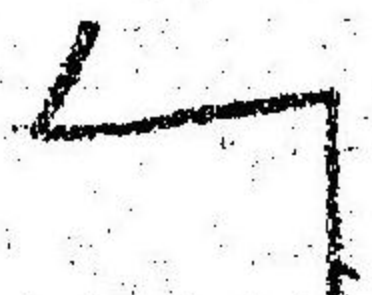
aezasu



aezasu



aezasu

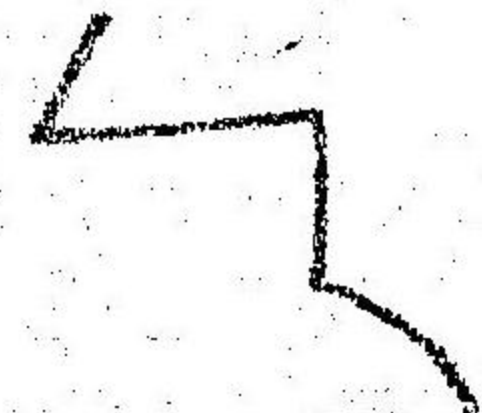


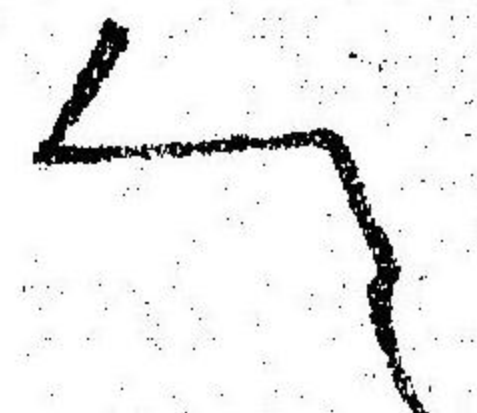
aezasu



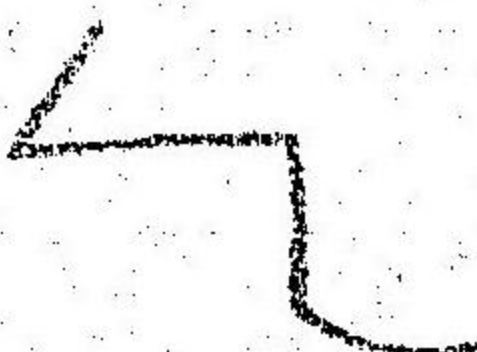
aezasu


(82)

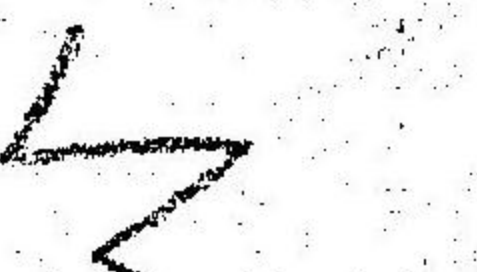

居リマセウカラ


居リマシテハ



居ルデアリマセウカラ


居リマセウナラバ



居リマシナラバ



居ルデアリマセウナラバ

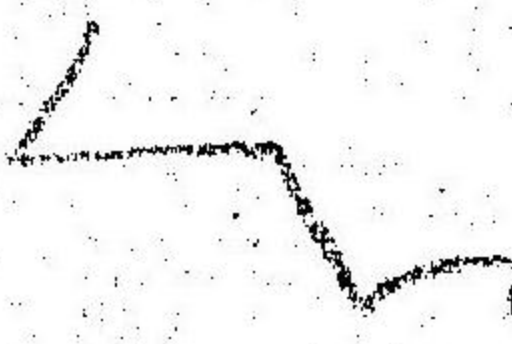

居リマシナラバ


居リマシケレバ


(83)

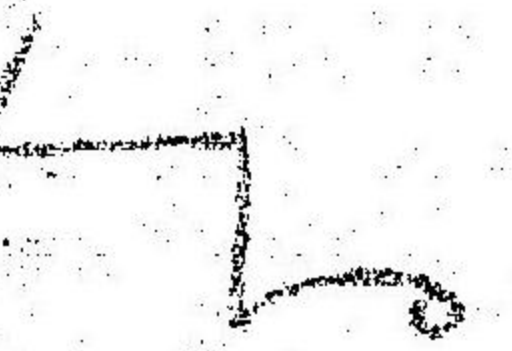

居リマシケレバ


見マス

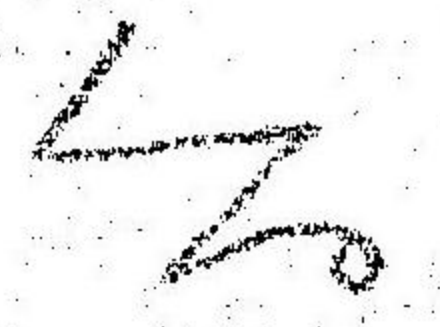

居リマシテモ


以下
前
=
倣
フ


見マシタ

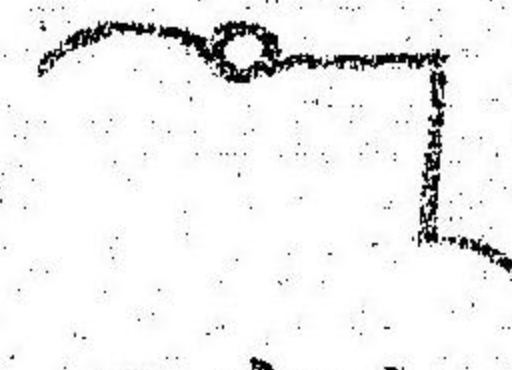

居リマシケレバ



見マシテ


居ルデアリマセウケレバ



見マセウ



見ルテアリマセウ



見マセウカラ

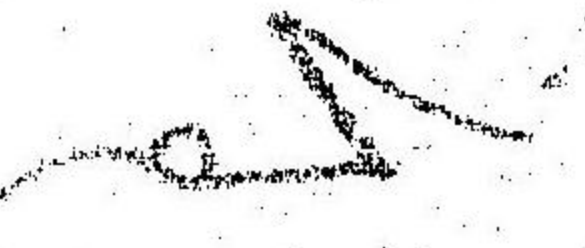

見マスカラ

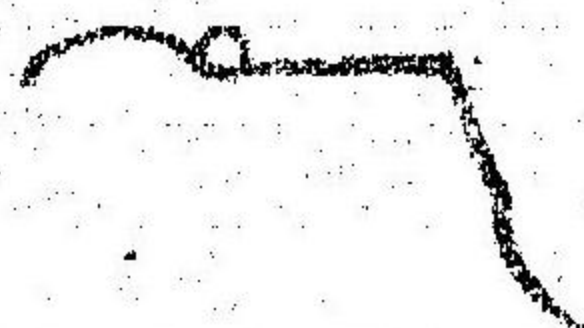

見ルテアリマセウカラ



見マシタカラ



見マスカラバ

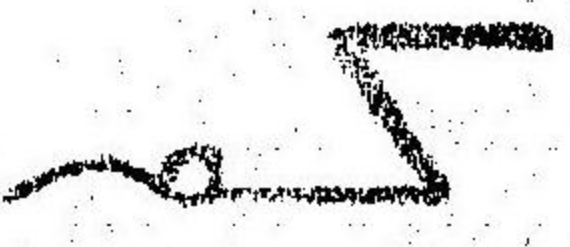

見マシタカラ



見マシタカラバ

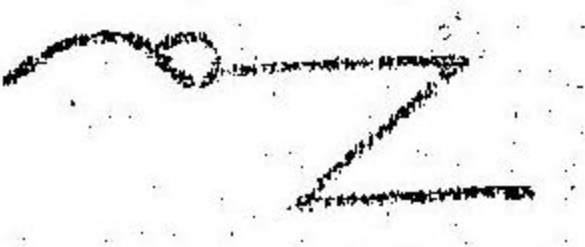

見マシテハ



見マスカ


見マセウカラバ

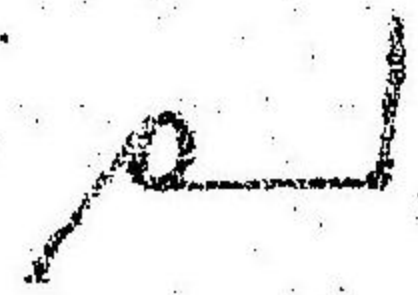

見マシタカ


見ルテアリマセウ
カラバ

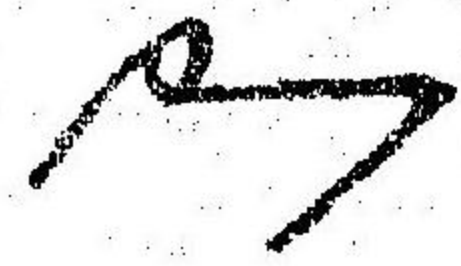

見ルテアリマセウカ


見マスケレハ


見マスカ



以下
前
会
断
往キマス



往クテアリマセウ



往キマシタ



往キマセウケレヒ



往キマシテ



往キマスカラ



往キマセウ



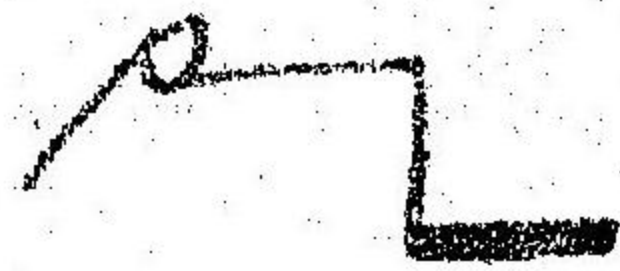
往クテアリマセウ
ナラバ



往キマスカ



思ヒマス

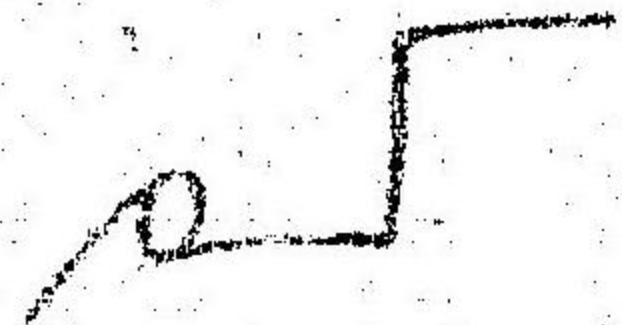


往キマセウカ

以下
前
会
断



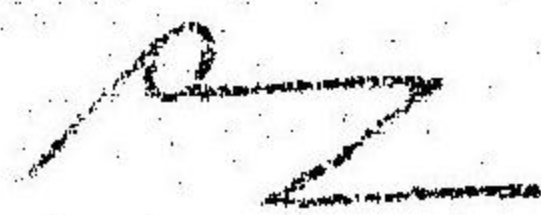
思ヒマシタ



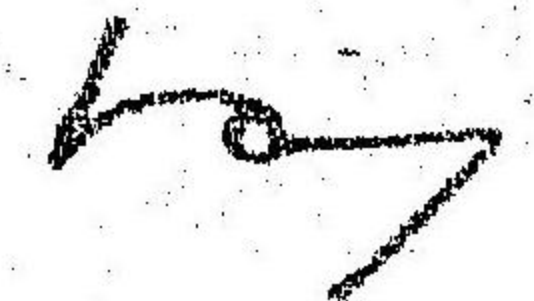
往キマスカ



思ヒマシテ



往クテアリマセウ



思ヒマステアリ
マセウ

カ

思ヒマスガ

カ

思ヒマシレ

カ

思ヒマシガ

カ

思ヒマシレ

カ

思ヒマシガ

カ

思ヒマスガ

カ

思ヒマスガ

カ

思ヒマシガ

カ

驚キマス

カ

驚キデアリマス

カ

驚キマシ

カ

驚キマスガ

カ

驚キマシ

カ

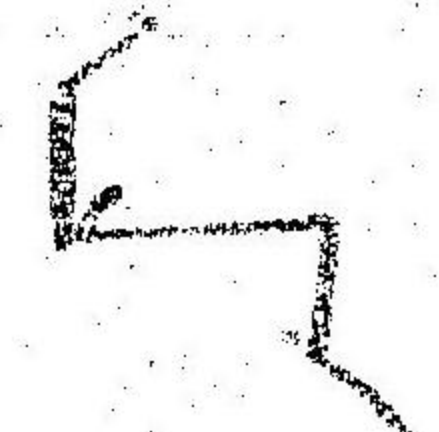
驚キマシガ


カ

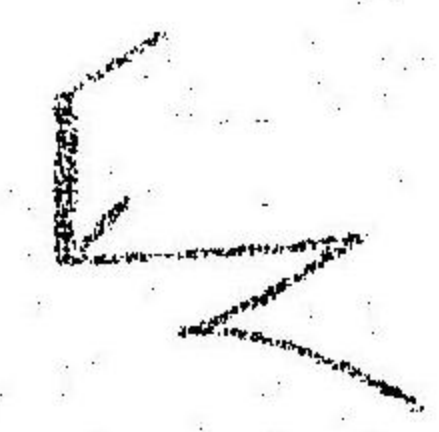
驚キマシ

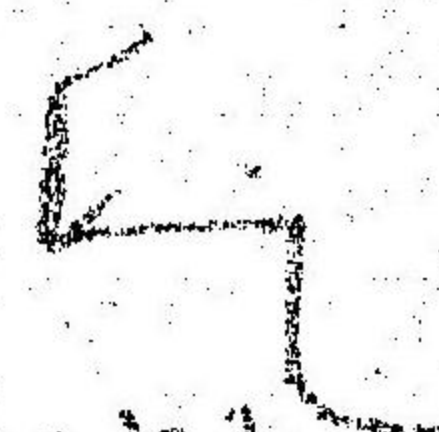
カ


驚キマシガ



驚キセツカフ

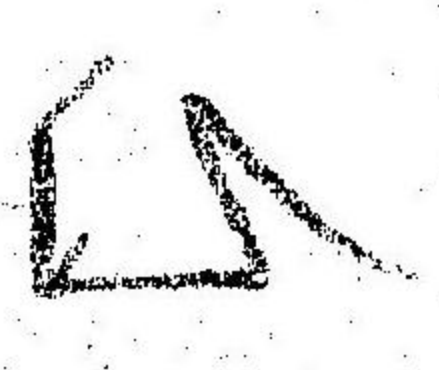

驚キマシテハ

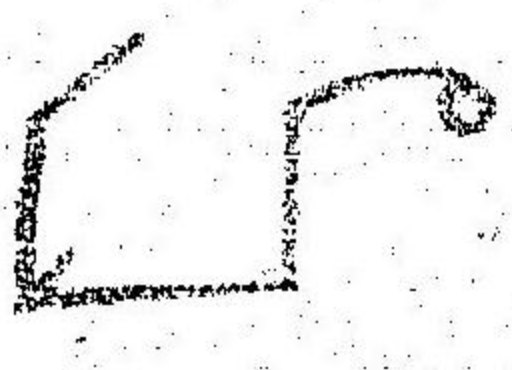

驚クデアリマセウカフ

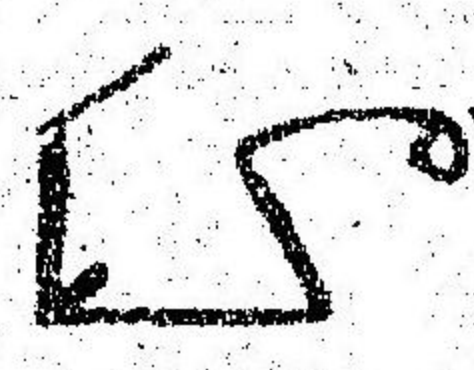

驚キマシテハ

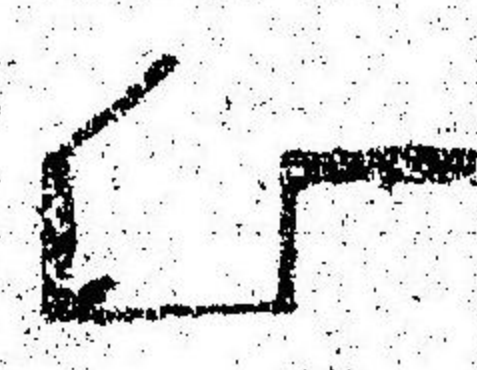

驚キマシテハ

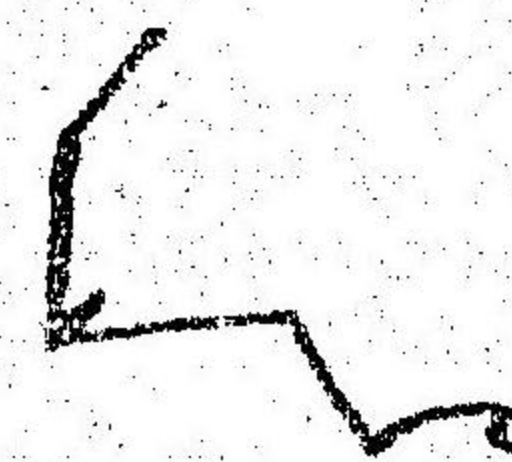

驚クデアリマセウカフ
アラバ

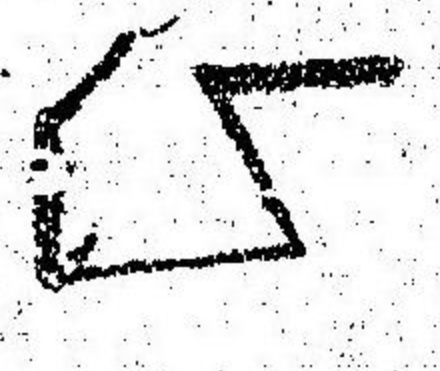

驚キマシテハ

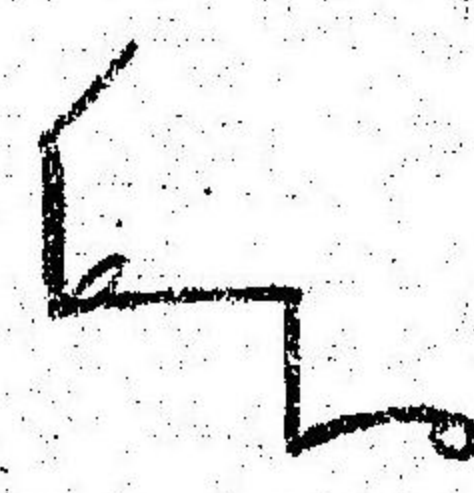

驚キマシテハ

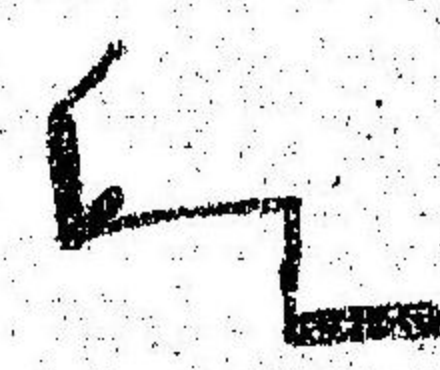

驚キマシテハ

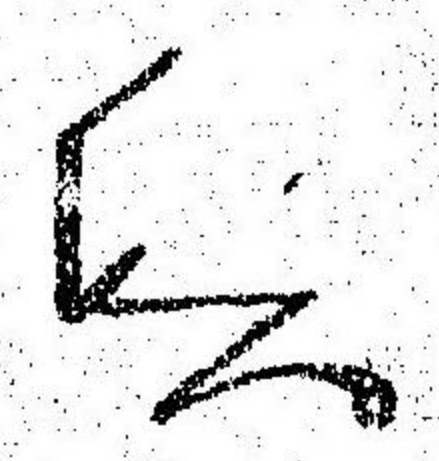

驚キマシテハ



驚キマシテハ


驚キマシテハ


驚キマシテハ


驚キマシテハ


驚クデアリマセウカフ


驚クデアリマセウカフ

アリマセン

アリマセンデシタ

アリマセンデシタ

アリマセンデセウ

動詞打消法

且ツ周到に綴るナルモノナリ

テ而シテ其構成法ハ又々極メテ單易ニシテ

セン夫レ此法ハ單ニ動詞ヲ取消ノ方法ニシ

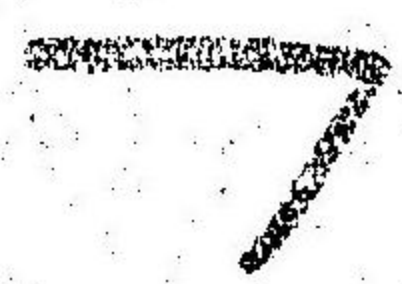
驚キマスカ

驚キマレタカ

驚キマセウカ

驚クアリマセウカ

仍テ是レヨリ動詞打消法ノ諸例ヲ掲載
テ興子者ハ已ニ充分ナル會得ヲ為シタルナラン
動詞活用法ノ諸例ヲ舉示シ終リタルヲ以



アハアハアハ



アハアハアハ



アハアハ



アハアハ



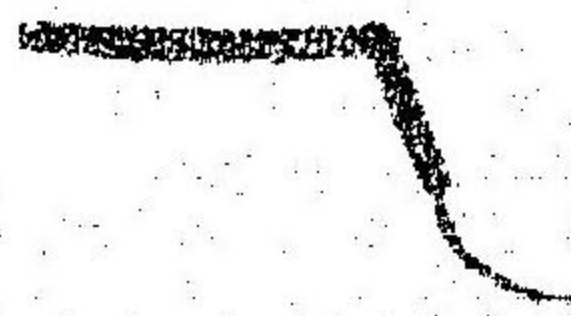
アハアハ



アハアハ



アハアハ



アハアハ



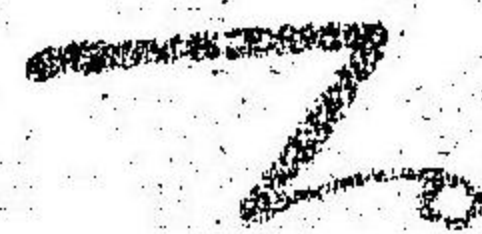
アハアハ



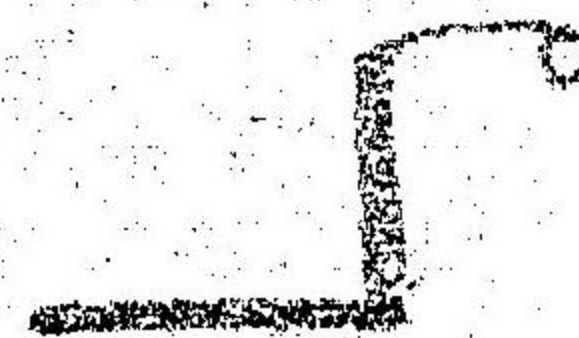
アハアハ



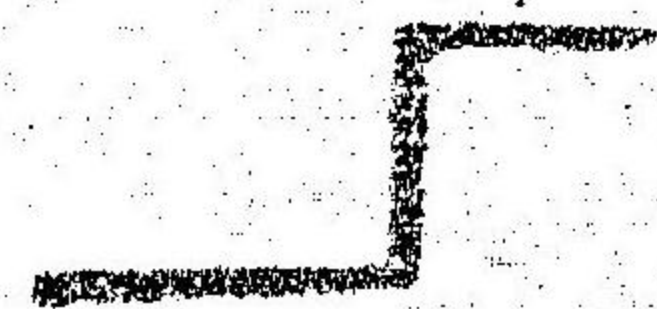
アハアハ



アハアハ



アハアハ



アハアハ



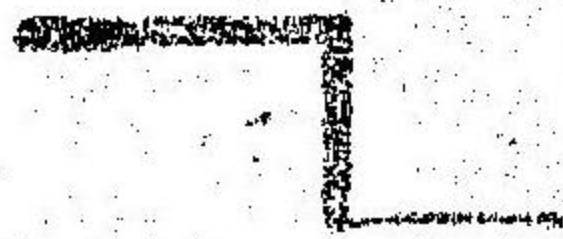
アハアハ



アハアハ



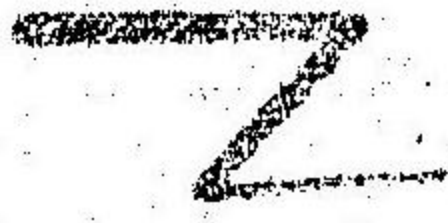
PIREY 加



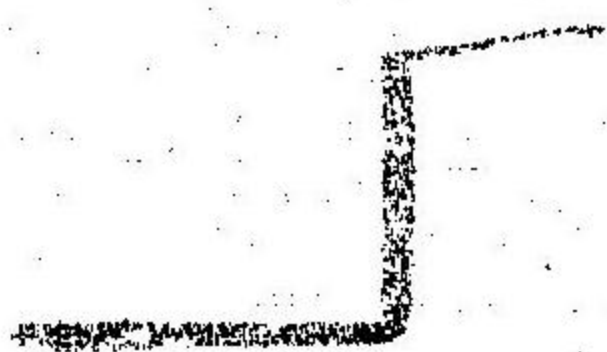
PIREY 加



PIREY 加



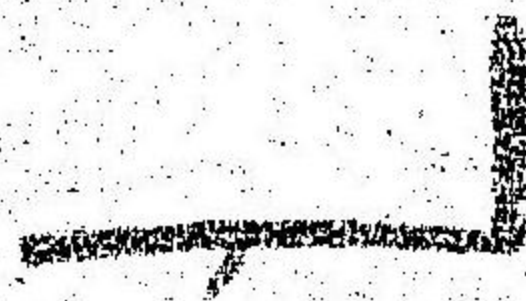
PIREY 加



PIREY 加



PIREY 加



御座候ニヤ



御座候ニヤ



御座候ニヤ



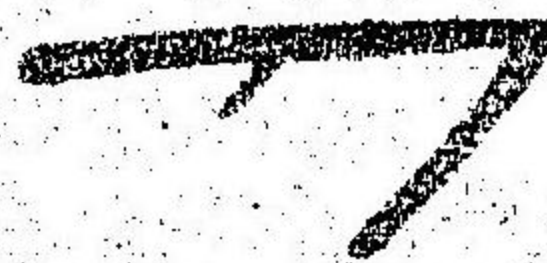
御座候ニヤ



御座候ニヤ



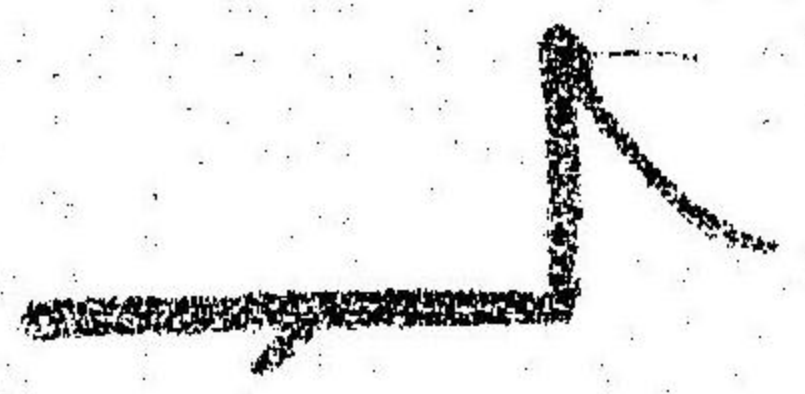
御座候ニヤ



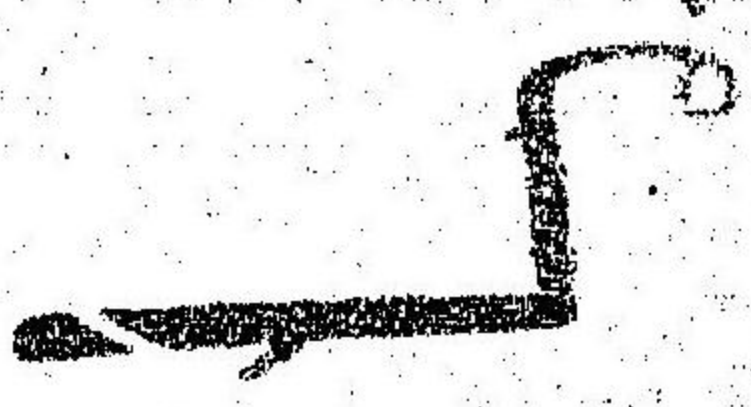
御座候ニヤ



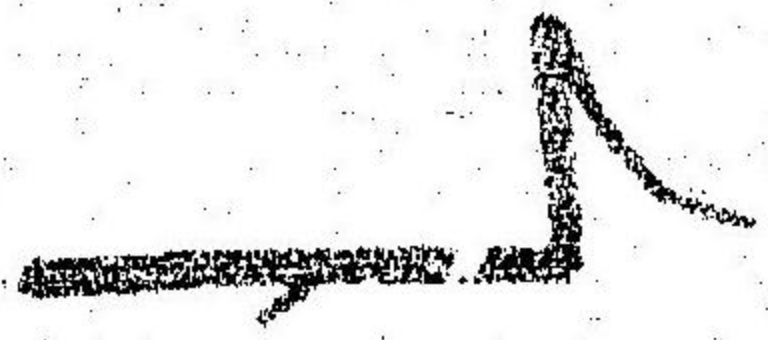
御座候ニヤ



御座りては



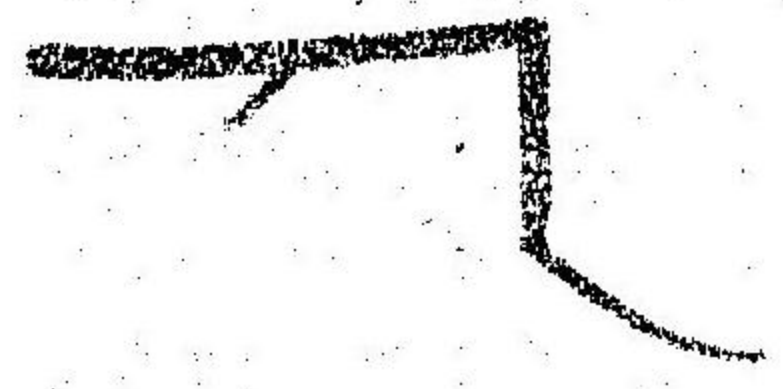
御座りては



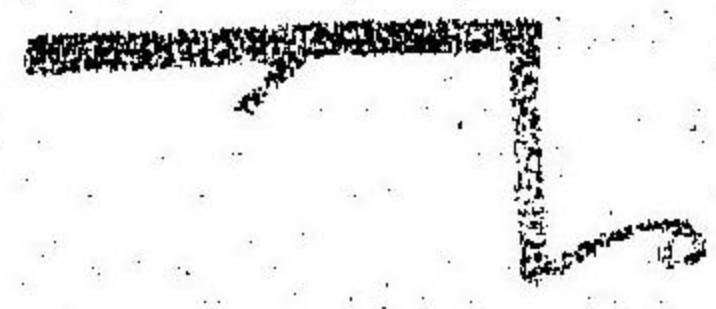
御座りては



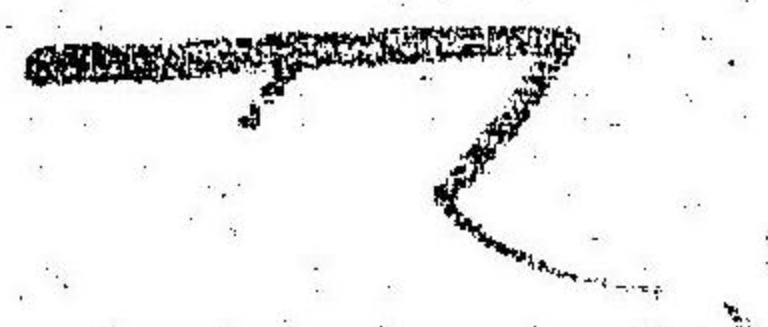
御座りては



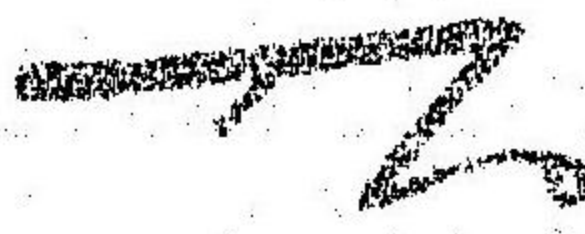
御座りては



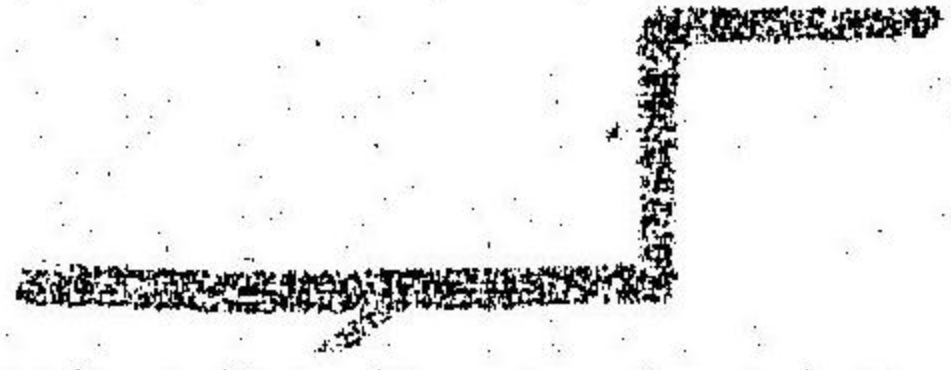
御座りては



御座りては



御座りては



御座りては



御座りては



御座りては



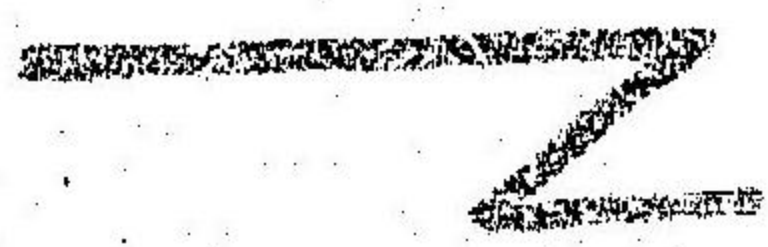
御座りては



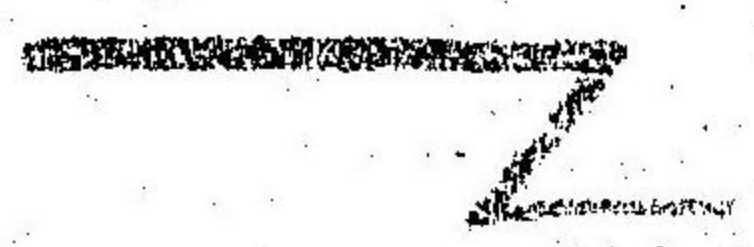
御座りては



御座りては



御座りては



御座りては

ㄱ
고르센

ㄴ
너르센

ㄷ
도르센

ㄹ
러르센
리르센

ㄺ
조르센

ㄻ
저르센

ㄼ
조르센
리르센

ㄽ
저르센

ㄾ
고르센

ㄿ
고르센

ㅀ
고르센

ㅁ
고르센

ㅂ
고르센

ㅃ
고르센

ㅄ
고르센

レニフナ期セヨ

リ其榮譽ト効績トヲ竹帛ニ垂レテ
好果ヲ得他日速記社會ノ棟梁トナ
リ學者諸氏ヨ電勉不撓忍堪以テ其
然リ而シテ本科ノ講義ハ是レニテ結了セ

(終)

爲スモノナリ

レ只動詞ヲ太ク書レタルヲ以テ是レリト
ヨ而シテ其構成方ハ別ニ六クレキ理由ナ
レテ會得シテ以テ其活用ヲ廣大ナラシメ
レタルモノニ過キサルモノナレバ學者宜シク之
以上記載レタル如ク唯タ其例ヲ明ラカニ考

(以下前ニ倣フ)

東京市神田區今川路四丁目三番地

佐藤美徳

著者兼印刷人

明治三十四年七月九日出版

明治三十四年七月九日印刷

319